

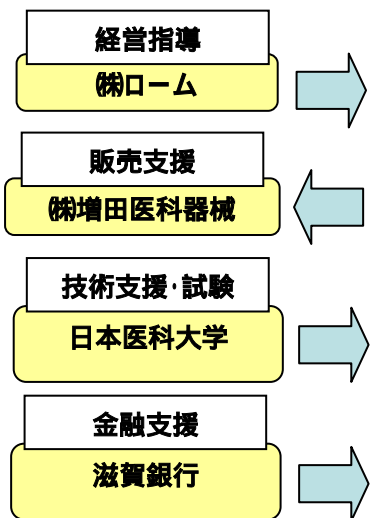
地域	東京都文京区	認定日	平成19年6月22日	3 - 19 - 079
事業分類	サービス(医療・福祉)	テーマ分類	健康・福祉	

事業名: 難治性創傷に対するマゴットセラピー(医療用無菌ウジ治療)システムの事業化

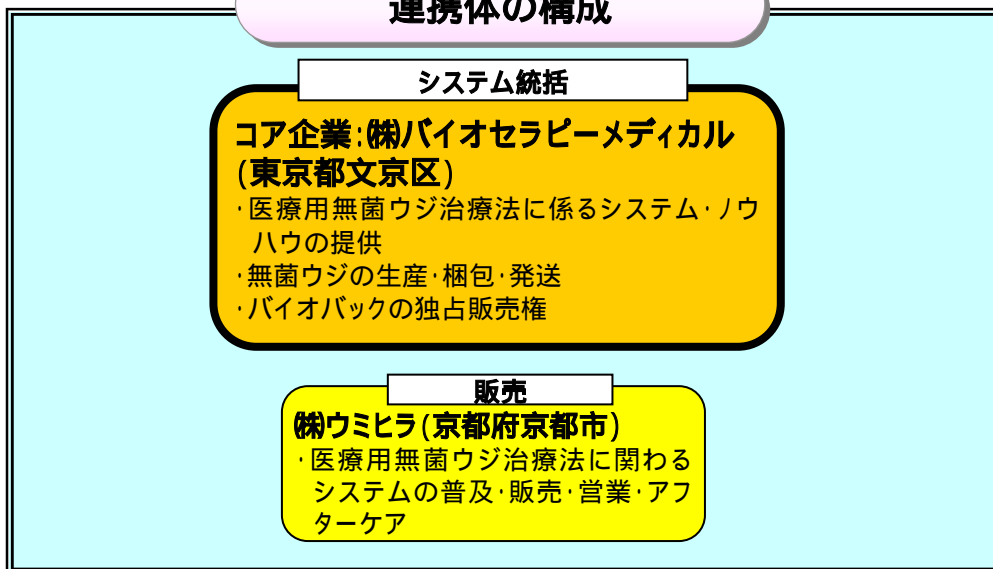
事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は糖尿病性潰瘍・壊疽、褥瘡(床ずれ)などの難治性創傷を医療用無菌ウジを用いて治療するシステムの事業化である。医療現場に対し治療方法や治療後のケアまでのアドバイスを提供する事業である。(医療用ウジの提供を含む。)
- ・このウジを用いた治療法はマゴットセラピーと呼ばれ、国内に生存するヒロズキンバエの幼虫が、動物の壊死組織のみを摂取する性質を利用して難治性創傷を治療するものである。さらにウジが分泌するペプチドの働きにより薬剤耐性菌が殺菌されるとともに健常組織の増殖が刺激される。
- ・医療用無菌ウジはバイオバックと呼ばれる多孔性の袋に入れ、袋の状態で作面に適用する。
- ・当該治療法の対象者は国内に72,000人は存在すると見られ、患者および医療関係者は当該治療法の早期普及を希望している。
- ・本治療法は国内では殆ど普及していない。また、難治性創傷と生物管理に関わる高度な専門性が求められるため、第三者が容易に追従できるものではない。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

補助金
低利融資
信用保証



上: 糖尿病性壊疽患者の治療前と治療後の足の写真
 右上: ヒロズキンバエ(成虫)
 右下: 医療用無菌ウジ

連携のきっかけ、特徴

- ・本事業は 阿部SMがメディアより発掘し、新連携を紹介したものである。平成18年7月に設立されたコア企業は現時点では販売力に限りがあるため、医療用具・医療機器の製造および販売の知見を有し、大学病院等への販売網を持つ(株)ウミヒラとの連携を構築するに至った。
- ・コア企業が治療法アドバイスおよびウジの生産を担当、(株)ウミヒラが当該治療法の普及・販売を行う製販2社連携である。
- ・糖尿病の増加、介護人口増加による褥瘡の増加、多剤耐性菌の増加により、現行の治療では治癒しない難治性潰瘍・壊疽が増加しており、関係者から一日も早い事業化を要請されている。
- ・当該治療法の適用可否から治療後のアフターケアまで、病院側の担当医師へのアドバイス(含む、ウジの提供)により、対価を得る仕組みである。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社バイオセラピーメディカル 代表取締役 宮本 正章	
所在地	東京都文京区千駄木2-1-13	
創業	平成18年7月	
資本金・従業員数	2,100万円	4名
業種	生物学的製剤製造業	
T E L	0749-53-1485(研究所)	
F A X	0749-53-1485(同上)	
ホームページ	http://www.btmcl.com	
e - m a i l	Info@btmcl.com	

PR等その他の情報

- ・平成18年7月：国際モダンホスピタルショー2006(東京)出展。
- ・平成18年8月：長浜バイオインキュベーションセンター(滋賀県長浜市)に研究所を設立。
- ・平成18年9月：「滋賀の新しい産業づくりチャレンジ計画」に認定。
- ・平成19年1月：ベンチャーフェアJAPAN2007(東京)出展。
- ・平成19年3月：日経産業新聞掲載(3月5日付朝刊)